

インドに対する無償資金協力に関する書簡の交換 （「第二次ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター建設計画」）

- 1 本18日、ニューデリーにおいて、我が方平松賢司駐インド大使と先方S・セルヴァクマール財務省経済局局長（Mr. S. Selvakumar, Joint Secretary, Department of Economic Affairs, Ministry of Finance, Government of India）との間で、供与限度額8億200万円の無償資金協力「第二次ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター建設計画」に関する書簡の交換が行われました。
- 2 この協力は、インド政府が、インド北部のウッタール・プラデシュ州ヴァラナシ市において、国際協力・コンベンションセンターの設備等を整備するための資金を無償にて供与するものです。
- 3 インドの観光分野については、同国が有する高いポテンシャルにも関わらず、アジア太平洋地域の他国に比べてGDP比率が低く、今後の同国の経済成長を牽引する可能性を十分に有する産業分野といえます。ヴァラナシ市は、ガンジス川に面し、約3,000年の歴史を持つ世界最古の都市の一つで、ヒンドゥー教及びジャイナ教の聖地であることから同国の文化及び歴史の中心都市であるにも関わらず、同市には、その文化・歴史を発信・交流する施設が整備されていない状況です。
- 4 先行する「ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター建設計画」と併せたこの協力の実施により、同施設には年間約5万人の訪問者を見込み、国内外の人的・文化的交流の促進を図り、観光分野の振興を通じた産業競争力の強化に寄与することが期待されます。

